

## 平成26年度 運営方針

国内経済は、円高是正や経済政策への期待から、総じて穏やかな回復基調で推移すると予測されています。こうした中で迎える26年度は、前期の新しい芽に着目しながら、さらに地域との密着度を高め、「使える放送局」「役に立つ放送局」を追い求め続けることで収益増を実現します。

### 1.留意事項

- 売り上げ増につながる番組改編を7月に行う。
- 懇願型・哀願型の営業から企画提案型の営業に軸足を置く。
- いい意味で「人のふんどしで相撲がとれる」素材を発見する。
- 秋葉区近隣地域(阿賀野市、五泉市、田上町、江南区、南区ETC)への浸透を図る。
- 「文化会館・体育館のオープンを機に関係団体の活動が活発になる」との前提に立って、文化団体・スポーツ団体の動向を注視する。
- 計画⇒実行⇒検証・評価を徹底する。
- 経常経費の節減を推進する。

### 2.主要事業

- 株主総会・取締役会………隨時
- 番組審議委員会議……年6回
- 新潟市定例市議会中継放送……年4回
- 防災情報提供……通年
- 緊急告知FMラジオ起動電波発信実験……毎月第3日曜日
- 秋葉区内の行政情報番組「クリック秋葉区」……月～金
- 地域情報番組「なじらねラジオ」……月～金
- 第12回アフタヌーンジャズライブ……8月
- ふるさと再発見事業……随时(コミ協協賛)
- 各種イベントの告知放送及び司会進行……通年
- 文化団体・スポーツ団体との連携強化……通年
- 放送技術研修……随时
- 開局20周年記念イベント……随时